

教えて!

富山 けいざい



スタートアップ企業って？

■ 短期間で急成長の企業／起業意欲盛り上げが鍵

ブン子さんは北陸経済研究所（富山市）の辻野秀信主任研究員に聞きました。

Q－どういう意味かしら。

A－ごく短期間のうちに急激な成長を遂げる企業を指します。IoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）など第4次産業革命によって人々の生活にこれまでなかった新しい価値を提供し、社会に変化を起こそうという目的があることも大きな特徴です。スタートアップという言葉は、米国のシリコンバレーから来たものです。日本よりも面積が大きなカリフォルニア州の中央部にあり、グーグルやアップル、フェイスブックをはじめIT起業の一大拠点となっており、革新的な製品やサービスを提供するスタートアップ企業がしのぎを削っています。

	a	b	c	$\frac{b+c}{a}$
	15歳以上人口	自営業主の起業者	会社などの役員の起業者	起業者の比率
1 富山	93.1万人	2.5万人	0.9万人	3.69%
2 神奈川	802.7	19.7	10.2	3.73
3 新潟	200.0	5.7	1.9	3.78
44 東京	1217.7	41.6	24.1	5.40
全国	11097.7	343.0	134.1	4.30

（総務省統計局平成29年就業構造基本調査から）

Q－日本はどうかの。

A－日本では創業したばかりの企業をベンチャー企業と呼びますが元々、日本人が作った和製英語。スタートアップは海外から入ってきた言葉としてすぐに定着し、設立から間もない点を強調するように使われています。

経済産業省は、革新的な技術やビジネスモデルで社会に新しい価値を提供する92社を選定。昨年6月から「J-Startup」として支援しています。県内でも創業10年以内のスタートアップ企業を表彰する「富山市ヤングカンパニー大賞」、県の「とやま起業未来塾」など起業家を支援する取り組みがあります。

Q－課題はなかに。

A－統計によると、富山の起業状況は全国でも低い水準です。どのように起業意欲を盛り上げていくかは重要な視点です。シリコンバレーでは、5歳から起業教育を取り入れています。日本でも来年度から小学校におけるプログラミング教育が必修となります。コンピューターの知識ではなく、論理的思考を身に付けることが目的です。長期的な視野に立った人材育成が重要だと言えます。また小学生の頃から経営者に身近に接する機会があれば、挑戦する意欲が高まり、起業率も高まるのではないのでしょうか。

地域の人材を外部講師として招へいた授業を行いましたか？



職場見学や職場体験活動を行っていますか？



（国立教育政策研究所 平成30年度 全国学力・学習状況調査から）